

会 議 記 録			
会議の名称	総務文教常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 小川
日 時	令和7年6月30日（月曜日）	開 議	午前10時00分
		閉 議	午前10時50分
出席委員	◎竹内 ○三上 原野 小林 浅田 山本 松山 福井		
執行機関 出席者			
事務局	吉田事務局長、小川事務局次長		
傍聴	可	市民 0名	報道関係者 0名 議員名（ ）

会 議 の 概 要

10:00～

1 開議

2 委員長報告の確認

（竹内委員長 委員長報告朗読）

<竹内委員長>

この内容でよいか。

<福井委員>

採決に先立つ討論の中で、三上副委員長の中学校給食に関する反対討論があったが、賛成討論はしなかったはずである。

<事務局次長>

裁決に先立ち、福井委員や松山委員での賛成の討論があったと認識した。

<三上委員>

採決を行う前の討議では、いろんな意見が各委員から出されたが、採決の際の討論では確かに自分以外にはなかった。

委員会討議の中で、様々な意見が出されたので、「採決に先立つ前に」の前に、「審査の過程では」にして、中学校給食の賛成の意見や石田梅岩記念館の意見を入れるべきである。石田梅岩記念館については、第1号議案と第4号議案と合わせた議論をしていたので、第4号議案の採決結果の直前の文言は、「別段異論なく」ではなく「第1号議案と同様の議論がありました」とすべきである。

<福井委員>

私も三上副委員長の言う通りに修正した方がいい。

<松山委員>

修正された委員長報告を再度確認する方がいいのではないかな。

<竹内委員長>

暫時休憩を挟んで、その間に修正を行い、修正後に委員会を再開する。

3 議会だより原稿の確認

<竹内委員長>

委員長報告に続けて議会だより原稿の内容を確認する。

<三上委員>

石田梅岩記念館の見出しについて「完成」を削除して「石田梅岩記念館9月オープン」とした方がいい。

<竹内委員長>

三上委員の修正に異議はないか。「完成」を削除する。

今後の編集作業での議会だよりの修正については、正副委員長に一任でいいか。

—全員了—

<竹内委員長>

一旦、休憩とする。

10:25

(休憩)

4 委員長報告の再確認

(竹内委員長 委員長報告朗読)

10:40

<竹内委員長>

この内容でよいか。

—全員了—

散会 ~10:50